

自然エネルギーを有効利用した温風暖房機

ペレットハウスカオンキ

施設園芸のための

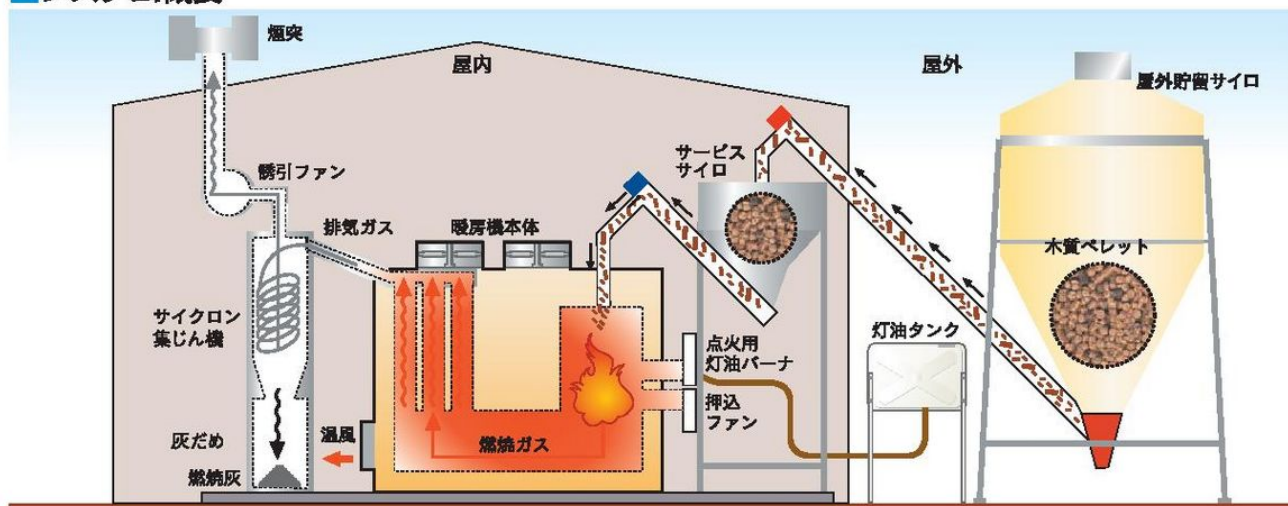
木質ペレット焚き温風暖房機が誕生

木質ペレットを燃料とした温風暖房機で、施設園芸に最適な制御を実現しました。
省エネと生育促進の必需品の4段サーモを標準装備。

項目	型 式	PHK-4000GCW
熱出力	kW	116
	{kcal/h}	{100,000}
主燃料	—	木質ペレット (ホワイト材または混合材)
主燃料消費量	kg/h	30
電源(50/60Hz)	—	AC200V 三相
消費電力	kW	2.8
備考	—	補助燃料(点火用)に 灯油(JIS1号)を使用



■システム概要



木質ペレットについて CO₂を増やさない「カーボンニュートラル」

森林を管理する際に出る間伐材や木材の加工時に出る木くずを利用した燃料で、森林が育成することで発生する副産物ですので、森林資源の循環により再生が可能です。

乾燥・圧縮加工されているため、貯蔵性・均一性に優れた、とても扱いやすい燃料です。

木質ペレット は燃焼時にCO₂が発生しますが、ペレットのもとである樹木は生長過程で光合成によりCO₂を吸収しているため、トータルで見ると大気中のCO₂を増やさない(カーボンニュートラル)という特性を持ったクリーンな燃料です。木質ペレットを燃料とする「ペレットハウスカオンキ」は従来の化石燃料のハウス暖房に比べて、大幅にCO₂排出量を削減することが可能です。

